

令和3年第2回江戸川区議会定例会一般質問発言事項

1 藤澤進一君

1 「新型コロナウイルス感染症ワクチン接種」について

(1) 江戸川区における感染実態と感染の特徴・傾向と、この傾向に対応した本区独自の取組みについて

(2) ワクチン接種の現況と課題、その改善策について

(3) 現役世代や若者、子どもたちへのワクチン接種の予定について

2 「(仮称)角野栄子児童文学館」について

(1) 角野栄子さんのお名前を区民に広めていくために

区民への周知拡充のPR戦略と広報活動のアイデアについて

文学館をきっかけとした区全体のシティプロモーションについて

開館後も魅力や輝きが増す施設運営の方法や方向性について

(2) 総合レクリエーション公園との一体的整備促進

総合レクリエーション公園と児童文学館との融合性について

区外からも多くの人を訪れる魅力あふれる公園づくりについて

3 「本区の新しい文化創造」について

(1) 「(仮称)エドガワ・カルチャーフェスタ」の開催について

(2) カルチャーコミュニティクラブ設立について

4 「実り豊かな健康長寿社会創造～熟年世代の交流促進」について

(1) くすのきクラブと熟年世代に人気団体との交流促進について

(2) 熟年世代間交流によるDX推進について

5 「学校図書館の更なる充実と活用」について

(1) 学校図書館の更なる利用拡充

(2) 学校図書館と地域図書館との連携強化

6 「校庭の人工芝生化」について

(1) 人工芝生化の狙いと教育効果、地域の利用促進と施設管理の課題

(2) 今後の区内小中学校における人工芝生化と夜間照明設備設置の方向性

2 所 隆宏君

1 本区の共生社会の実現に向けた思いとお考えについて

2 新型コロナウイルス感染症対策について

(1) 65歳以上の方へのワクチン接種について

接種予約枠の拡大に至った経緯について

在宅介護などで接種に行けない方への接種について

一人暮らしなど、接種に取り残される可能性がある方への取組みについて

キャンセル分を有効に接種につなげる取組みについて

(2) 65歳未満の方へのワクチン接種計画について

優先接種の対象となる方について

優先接種の申請方法について

65歳未満の方へのワクチン接種計画の概要について

12歳から15歳までのワクチン接種について

(3) 感染リスクの高い職場へのPCR検査について

(4) 高齢者施設や障がい者の通所施設等利用時のPCR検査費用の助成について

3 新型コロナウイルスワクチン接種済証「ワクチンパスポート」について

4 コロナ禍における区内産業の活性化への新たな取組みについて

(1) 「キャッシュレス決済ポイント還元キャンペーン」を活用した商店街支援について

(2) 区内商店のキャッシュレス化推進について

(3) 区内産業の継続支援と区内産業の活性化について

5 気候変動への取組みについて

(1) 区民が自分事として捉えられる施策の導入について

(2) 2050年温室効果ガス排出ゼロを目指す上での計画策定について

6 バイク駐車場整備について

7 生産緑地の保全と農福連携を含めた活用について

3 小林あすか君

1 とともに生きるまちを目指す条例について

より広く、より身近に区民が感じられるようなキャッチコピーやイラスト等を用い、区全体で条例に向き合える工夫をしては？

2 子育て支援について

(1) 多胎児支援についての現状と今後の方向性

(2) 東京都ベビーシッター助成への考えは？

(3) 区内の子育て世代の声をひろうための工夫は？

3 江戸川区のホームページ運用について

より広くホームページを利用されるための工夫をしては？

4 自転車交通安全対策について

(1) 今後の区内整備の予定は？

(2) 自転車マナー向上のための工夫や今後の方向性

5 区立小・中学校におけるオリンピック・パラリンピック観戦について

(1) 現時点での区の考え方は？

(2) 今後、区の考え方や方向性が変わった際の区民、家庭への案内は？

4 瀬端 勇君

1 新型コロナウイルス感染症対策について

(1) 安全・迅速なワクチン接種を

「65%接種」の枠組みの見直しを

予約の相談支援の継続と周知を

基礎疾患のある方など65歳未満の接種の方針について

(2) PCR等検査の抜本的拡充を

全ての対象施設で週1回の検査を

陽性者が確認された場合の支援の対応を

内閣府などのモニタリング検査に参加を

(3) 困窮する区民への支援を

持続化給付金・特別給付金第2弾の要請を

空白となっている新生児への支援を

介護従事者への区内共通商品券の支援の拡大を

(4) オリンピックの開催について

開催について現状の区長の認識は

特別区長会を通じ、再延期や中止を求める考えは

(5) 墨東病院など都立・公社病院の現状と充実について

都立・公社病院は地方独立行政法人化でなく都直営で充実の要望を

2 温室効果ガスゼロと気候変動対策について

(1) 国のエネルギー施策、温室効果ガス削減目標に対応する区の方針

(2) 気候非常事態宣言、ゼロエミッション宣言を

(3) 住環境を向上させながらCO₂削減を図る計画を

5 鹿倉 勇君

1 江戸川区におけるSDGsの取組みについて

(1) SDGsに対する職員の認知度について

(2) SDGsに関する区民への周知について

(3) 本区における具体的なSDGsの取組みについて

(4) 小・中学校におけるSDGs学習の取組みについて

2 コロナ禍等におけるデジタル化の推進

(1) コロナ禍におけるデジタル化の推進に向けた取組み

(2) マイナンバーカードの普及状況

(3) デジタルディバイド対策

6 関根麻美子君

1 江戸川区食品ロス削減推進計画について

(1) 策定するに至った背景と目的について

(2) 削減目標を達成するための具体的な取組みについて

2 ナッジ理論を活用した施策への取組みについて

3 がん対策について

(1) ピロリ菌検査の費用補助について

(2) コロナ禍におけるがん検診受診率の向上への取組みについて

(3) 特定健診とがん検診のセット受診への取組みについて

4 発達障がいのある子どもへの支援について

(1) 江戸川区篠崎児童発達支援センターの開設の目的と取組みについて

(2) 児童発達支援センターの今後の計画について

(3) WISC - 知能検査の受診の体制について

5 子どもを守るキッズゾーンの設定について

6 熟年者のデジタル活用を支援する取組みについて

7 「多様性に対応する学校」の実現のためのICT活用について

(1) 児童生徒1人1台の端末を日常的に使うための今後の活用について

(2) 児童生徒への情報リテラシーの徹底と情報活用能力を伸ばす取組みについて

(3) 不登校や病児生徒などに対する遠隔・オンライン教育の推進について

8 読書教育について

(1) 読書科の検証について

(2) 学校図書館の図書費の確保について

(3) 学校図書館司書の全校配置や蔵書のデータベース化などの環境整備について

7 榎 秀行君

1 自ら“稼げる”自治体を目指して

安定した財源を確保するため、稼ぐという概念を企画経営理念に盛り込んで

2 葛西臨海公園が移管される可能性

3 住宅条例による駐車場規制の緩和を求める

国や都、地元の業界団体、その他関係者の多くから求められる規制緩和を求める

4 東京港港湾区域に葛西沖が属していない理由を問う

5 新庁舎にフルサービスホテルの併設を望む

6 職員交流制度の活用を

人事の流動性が低い部署に対して、職員の交流制度を活用してはどうか

7 指名停止が解けた業者への監督強化を望む

8 大橋美枝子君

1 羽田空港新ルートについて

(1) 重大事故が起きた場合、国に対して、区から安全対策を緊急に文書で求めるべき

(2) 落下物の危険回避、騒音対策のためにも、元の海上ルートに戻し新ルート中止を

(3) 国に対し、新ルート開始後の説明会開催の要請を

2 教育問題について

(1) 35人学級の早期実施について
少人数学級の教育効果の認識は

東京都に35人学級の小中全学年実施を積極的に働きかけること

(2) GIGAスクール構想について
子どもの個人情報保護、メディア情報リテラシーの育成などについて

ICT支援員とは別に、区費で学習支援を行う端末活用支援員の配置を

(3) 五輪・パラリンピック学校連携観戦計画について
子どもの安全や健康面を考慮していない観戦計画は中止するよう都教委に要請を

参加の有無は、学校長判断ではなく区教委として中止の判断を

3 鉄道駅ホームドア設置、東西線対策を

- (1) 未設置駅の設置計画を鉄道事業者に働きかけを
工事及び稼働までの期間の保安員も含めた安全対策を

- (2) 東西線の荒川中川橋梁の騒音対策を

9 よぎ君

- 1 とともに生きるまちを目指す条例を作られてから、共生社会の実現に向けて区民や区内在住の各マイノリティからどのように意見を聴取していくイメージなのか伺います。

- 2 とともに生きるまちを目指して、区が全ての区民を巻き込むために、子どもから大人まで含め、どのように広く徹底的に周知するイメージなのか、今後の進め方について伺います。

- 3 とともに生きるまちを目指して、具体的にどのような事業及び活動を展開し、学生から社会人まで含め、どのように共生社会の教育を進めていくイメージなのか、今後の進め方についてお示してください。また、区内に新しく引っ越してくる外国人、既に住んでいる外国人への言語教育、マナー教育について、現在のボランティアでの取り組みでは対応できないと思いますが、お考えを伺います。

10 神尾昭央君

1 行政職員の働きやすい環境整備について

行政職員に対する不当要求などの事例が発生していると聞いた。不当要求への対応に関して、マニュアルの整備や研修制度が構築されているかどうか。働きやすい環境が整備されているか。

2 江戸川看護専門学校の推進について

コロナ禍において、医療従事者は宝である。看護師の育成をする専門学校が地域にあることは本区の大きな財産である。江戸川看護専門学校と行政の連携を進めていく考えはあるか。

3 SDGsの理念を活かした公園整備について

今年度、本区はSDGs未来都市に選定された。東京23区において、公園面積が一番広いという点は、本区の魅力である。民間や地域住民が公園自治にも参画すべきであるとする。SDGsの理念を活かした公園整備を進める考えはあるか。

11 間宮由美君

区内施設における人工芝生化について

(1) 現在進められている新左近川親水公園ラグビー場、西小岩小学校校庭については、どのような芝生化の予定になっていますか。それぞれの素材の安全性、環境への配慮についてもお聞かせください。

(2) スポーツ施設、学校施設における人工芝生化を進める意義と、今後の整備予定をお聞かせください。

12 滝沢泰子君

1 知的障害の人の命と尊厳を守る江戸川区になるために

- (1) 区長は障害者支援ハウスで利用者さんが亡くなられた命日の5月11日をどのように過ごされたか。また命日にあたってどのように指示を出されたか。
- (2) 障害者支援ハウスのお風呂で令和元年5月11日に浮かんで見つかリ蘇生することなく死亡が確認された方は、入浴についてどのような意思表示、希望の表明をしていたのか。一人で浴槽に入り見守られないことが本人の希望であったのかどうか。また自宅では一人でお風呂に入っている方だったのか。本人の意思と普段の入浴状況について本人の利用に際して、どのような確認がどのようにされていたのか、聞かせてください。
- (3) 江戸川区社会福祉協議会による見守り調査の対象となる障害者に精神障害が含まれておらず、災害時の福祉避難所の対象にも精神障害が含まれていない区の現状は問題であり、これらの是正と精神障害のある方々がわけへだてされることのない区政運営を望むがいかがか。

2 人命と尊厳を守るべく透明性と説明責任を重んじる区政運営を

- (1) 指定管理者選定過程の透明性を高め後日の検証を可能とする手続き整備を
- (2) 区長の定例記者会見の実施を
- (3) 区長が区議会の常任委員会・特別委員会のすべてに説明員として出席することの区議会との協議・検討を

(4) 庁議の公開、予算編成過程の透明性向上を

(5) 子どもの権利としての子どもが知る権利の保障、区から子どもに対する説明、
情報提供を区が取り組む子どもの権利擁護の柱の一つに

(6) 新庁舎のなかに情報公開請求を一元的に受け付ける窓口を開設するなど区民
が区政を知る権利に応える体制づくりと施策推進を

3 貧困をなくす江戸川区政を

(1) 子どもの学習支援事業の復活、小中学校での生理用品無償提供など子どもの
貧困に対峙する区の力強い取組みを

(2) 江戸川区シルバー人材センター会員の「コロナ禍」による就労減、収入減に
対する区独自の経済的支援および公契約条例案の労務単価保障の適用を

(3) 住まいのない方から福祉事務所が生活保護の相談を受けるにあたり施設入居
を申請受理の条件と相談者が思いこむような対応は生活保護申請権の侵害で
あるとの認識を深く持ち、居宅保護原則にのっとり生活保護申請権の侵害ま
たは侵害が疑われる行政運営を直ちに改めることを求める

4 区長が目指す社会は自己責任社会か支え合う社会か

(1) とともに生きるまちを目指す条例案で江戸川区を「公法人としての江戸川区を
いう」とわざわざ定義しているが、地方自治法にも憲法にもないこのような
定義をわざわざ条文案にする区長の狙いは何か

- (2) 地方自治体が社会の共通基盤を築き担う役割は、自己責任論と新自由主義による雇用をはじめとする不安定要因が増大する中でより一層重要であり、地方自治体という存在の固有の価値を自ら曖昧にする「公法人」という表現をわざわざ使うべきではないのではないか

5 東京オリンピック・パラリンピックについて

- (1) 感染症対策や熱中症対策に鑑みて延期または中止の検討・提案を

- (2) それでも実施となる場合の縮小開催の準備を

6 小松川ビオトープの自然地保全と生物多様性地域戦略の策定を

- (1) 小松川ビオトープの自然地保全の具体策は

- (2) 滋慶学園との江戸川区の包括協定に小松川ビオトープ自然地保全を具体的項目として追加してほしい

- (3) 生物多様性は水と緑ゆたかな江戸川区の宝であり地域特性を活かして2100年を見据えた生物多様性地域戦略の策定を